

至誠館大学

科目名	スポーツ経営学			コード	1371	
英語表記						
担当教員名	福田 一儀			年度	平成28年度	
基準年次	3年次	開講期	後期	単位数	2	
授業形態		授業形式	講義	履修形態	選択	
授業概要						
スポーツが私たちの身近なものになればなるほど、多くの問題がみられるようになっていく。それらの問題の多くは、スポーツ経営学の研究の対象でもあり、密接な関係がある。それらの問題に対して、スポーツ経営学がどのような解決策や新たな提案ができるかを講義や地域の現状を通して理解を深めていく。						
到達目標						
・現代スポーツへのスポーツ経営学のかかわりを理解する。						
・民間スポーツクラブと総合型地域スポーツクラブの経営の違いについて理解する。						
授業計画						
第1回	オリエンテーション 現代スポーツとスポーツ経営学					
第2回	スポーツ経営とは					
第3回	スポーツ生活と運動生活					
第4回	スポーツ事業と経営資源(スポーツ組織の運営)					
第5回	スポーツ事業の進め方(スポーツ事業の計画・運営・評価)					
第6回	スポーツ経営体について(地域スポーツクラブの機能と役割)					
第7回	よいスポーツ経営の条件とは(広域スポーツクラブの機能と役割)					
第8回	総合型地域スポーツクラブとは(地域スポーツクラブ・広域スポーツセンターの機能と役割の比較)					
第9回	民間スポーツ・フィットネスクラブの経営戦略					
第10回	「みる」スポーツの経営的可能性					
第11回	国際的競技力の向上とスポーツ経営の関係(我が国のスポーツ振興方策)					
第12回	総合型地域スポーツクラブの視察(地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわり)					
第13回	民間スポーツ・フィットネスクラブの視察					
第14回	視察のまとめ及び研究発表資料の作成					
第15回	地域におけるスポーツ経営の特徴について研究発表(地域および我が国におけるスポーツ振興と行政のかかわり)					
評価方法と基準						
出席・態度や毎授業時に実施する小レポートによる平常点(50点)および定期試験(50点)による総合評価を行う。		出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
		0	10	10	50	0
授業外学習		テキスト、教材				
あり		配布、適宜				
参考書		受講生へのメッセージ				
		実際にスポーツクラブがどのように経営されているのか、また、住民主体の地域のスポーツクラブがどのように組織されているのかをじっくり考え、今後のスポーツのあり方に提言していけるようになりましょう				
キーワード						
スポーツリーダー認定書および共通科目Ⅰ・Ⅱ修了証明書(財団法人日本体育協会認定)の取得に必要な科目。						